

UR まど

2019 2
No.245 隔月刊



街に、ルネッサンス

UR 都市機構

<https://www.ur-net.go.jp/>

団地TOPICS／気になるお店 4・5
暴力対策協議会を開催 6
カンタン体操／暮らしの雑学／読者のひろば 7
UR アンバサダー／彩りレシピ 8

編集・制作 (株)高速オフセット

つながるのひろがる 交流の輪

藤沢台第5 (大阪府富田林市)

ACCESS

◎南海高野線「金剛」駅から南海バス約10分
◎近鉄長野線「富田林」駅から近鉄バス約10分「藤沢台二丁目」又は「藤沢台五丁目」下車徒歩約3分



“緑あふれる団地”目指し、 ガーデンライフをサポート

みんな DE ガーデンプロジェクト

URでも数少ないテラスハウスタイプの藤沢台第5。戸建て感覚の住戸には専用庭やルーフバルコニーがついた部屋も多く、自分好みの団地ライフを楽しめることが特徴です。

昨年12月にスタートした「みんな DE ガーデンプロジェクト」は緑あふれる団地を目指し、専用庭をより一層活用していただけるよう、住民の皆さんのガーデニングライフをサポートするもの。2020年春までの約1年半、ガーデニング相談会(毎月1回第2土曜日)をはじめとするイベントや団地敷地内の緑道、ポケットパークといった共用部分の緑化等整備を行います。

プロジェクトのスタートにあたっては、団地内の1室をモデルガーデンとして整備。「材料の調達が簡単でリーズナブル」「メンテナンスが楽」「原状回復しやすい」

をテーマにガーデンコーディネーターがプランニングし、緑に囲まれた機能的な庭が完成しました。プロジェクトを企画したUR都市機構の杉田さんは「専用庭の魅力と、緑に囲まれた豊かな暮らしを住民の皆さんに実感していただくことが狙い。子育て中のご家庭には忙しい毎日の中で庭を眺めながら『ホッ』とできるひとときを、ご高齢の方には庭づくりを通して横のつながりを深めてもらえたら」と話します。自治会長の前島さんは「これまでもURと連携して環境美化に取り組んできましたが、改めてプロジェクトとしてスタートすることをうれしく思います。住民同士のつながりを深めるきっかけにもなれば」と期待を寄せます。

住民とURが一体となった取り組みで、花と緑に彩られる藤沢台第5のこれからが楽しみです。



団地内に完成したモデルガーデン。玄関までのアプローチ、リビングと庭をつなぐウッドデッキの周りにはハーブエリア。庭の中心にはテーブルを置き、くつろぎながらティータイムを楽しめる設計になっています。

クリスマスリースづくり& モデルガーデン見学会を開催

昨年12月8日、本プロジェクトのイベント第1弾「クリスマスリースをつくろう!」を団地集会所で開催。冷え込みの厳しい日でしたが、小さいお子さんからご高齢の方まで、2部制の会場はいずれも満員の大盛況となりました。URの団地内で採取された葛のツルをベースに、松ぼっくりなどの自然素材やリボン、オーナメントボールなどを自分好みにデコレーションしていくワークショップ。グリーンマネージャーを中心としたス



タッフがサポートする中、色やデザインなど“自分だけ”のクリスマスリースを完成させました。

クリスマスリースの完成後、参加者は団地内のモデルガーデンを見学しました。施工を担当したスギーモ園藝事務所の杉本さんが、モデルガーデンで工夫したポイントや庭づくりのアドバイス



↑かわいいリースが完成したよ!

←多くの参加者でにぎわったクリスマスリースづくり。



↑シンプルかつ機能的なモデルガーデンに、見学者からは感嘆の声があがりました。

←モデルガーデンのもみの木が、いろとりどりの飾り付けで彩られました。

をレクチャー。「庭の中で植物を植える箇所と植えない箇所をハッキリ分けければ、日ごろの手入れも簡単」というアドバイスに「なるほど」とうなずく方も多く見られました。また、当日は庭にもみの木も登場。子どもたちの飾りつけでステキなクリスマスツリーが完成しました。

大切な団地の風景

美団地
KANSAI
sign X color

美しい団地には、“こだわり”がいっぱい。歴史やデザイン、四季折々の美しい風景を毎号お届けします。



鳥飼野々二丁目(大阪府摂津市)



南港ひかりの(大阪市住之江区)



志染(兵庫県三木市)

団地の美を発信しています!



@vidanchi_kansai



@vidanchikansai



vidanchi.jp/kansai



Photo: Ai Hirano

水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合
24時間緊急事故時の連絡先

緊急事故受付センター TEL.06-6969-2151